会議の名称	議員定数・報酬等検討 特別委員会 政務活動費分科会	開催月日・令和７年１月 31 日 開会時間・午前~~・午後~~10 時 41 分 閉会時間・午前~~・午後~~11 時 05 分
出席者	後藤　　徹　　安井　智子　　川柳　雅裕　　後藤　國弘 南谷　佳寛　　山田　紘治	
欠席者		
オブザーバー		
傍聴者		
説明のために出席した者	藤井議会事務局長、浅井議会総務課長、堀議会総務課長補佐、森議会総務課主任	
協議事項	・政務活動費の支給金額の決定について	

	【開会＝午前 10 時 41 分】
山田座長	ただいまから政務活動費分科会を開会いたします。本日は「政務活動費の支給金額の決定について」を議題とします。「支給金額の決定について」という資料をご確認ください。資料にありますとおり、前回の分科会で、皆様から４つの案を提示して頂きました。前回の分科会から２カ月以上経過していますので、まず、この４つ以外の案や、考えが変わられた委員がおられましたら、ご発言願います。
	（意見なし）
山田座長	次に、支給金額についての各委員の考えをお聞きし、その後、支給金額についての分科会の方針を採決したいと思います。南谷佳寛委員から順番にご発言願います。
南谷佳寛委員	年額 12 万円でいいと思います。
後藤徹委員	年額 12 万円でいいと思います。
安井委員	年額 15 万円～16 万円がいいと思います。
川柳委員	私は年額 12 万円で妥協しようと思っています。理由として、例えば 2、30 年前の物価は、生命保険会社の計算でいくとガス代が 1.5 倍、豚肉の価格が 1.65 倍、卵１パックが２倍という金額を根拠として考えたら、市民にも説明ができると思うんですよね、８万円が 12 万円になる。 だからこれでいいかなと思うんですが、本当はもっとあればいろんなことができるかなと思います。
後藤國弘委員	結論から言うと、私は年額 15 万円～16 万円が妥当ではないかなと思います。県内の平均を見てもこのくらいだと思いますし、政務活動費自体は使わなければいけないお金ではないので、上限はこのぐらいにしておくのがいいのかなと、使わなければ使わないでおけばいい話ですし。 なかなかこれを再度上げましょうというわけにはいかないと思いますので、平均まで今持ってくべきだと、そういうふうに思います。
山田座長	採決すれば年額 12 万円になりますけども・・・

南谷佳寛委員	今の話を聞いて年額 15 万円～16 万円に変更します。今の８万円は少なすぎだと思います。16 市の平均支給額が 17 万円ということで、倍額の 16 万円がいいと思います。
山田座長	後藤徹委員はどうですか。
後藤徹委員	年額 12 万円で。
山田座長	川柳委員はどうですか。
川柳委員	先ほどは年額 12 万円と言いましたが、説明のしやすさを考えての発言ですので、市民に説明できる理由があれば年額 15 万円～16 万円でもいいと思います。
山田座長	説明できる理由ですか。
川柳委員	私は物価高のことを考えると８万円を 12 万円にすることは妥当であると思いますけど、15 万円～16 万円の場合も、説明する要素がもう少し欲しかったなというだけです。 私もこれくらいあれば、もっと自由な活動ができるとは思います。
山田座長	川柳委員は物価のことをおっしゃられましたが、その他に上げる理由ですね。 （「他市と比較する方法でもいい」と呼ぶものあり）
山田座長	他市の平均は 17 万円ですね。 （「平均より低いと言うことができる」と呼ぶものあり）
山田座長	事務局にお尋ねしますけど、予算は問題ないのかな。ここで決めたけど執行部は無理となったら、やってる意味が分からないし。議会が議会として決めていくんで、議会が当然責任を持ってやっとることですので、執行部云々ということは、僕は普通はありえないだろうと思いますけど。
議会総務課長	この分科会としての金額の案を特別委員会に出して、最終的には定数や報酬を含めて全委員で最終的な案を決定して頂きます。その後、パブコメや条例改正を行います。条例改正まで行けば、もちろんそれで予算をとると。

	この分科会の決定金額はあくまでも案です。
山田座長	決定ではないということだよね。
議会総務課長	例えばこの分科会で16万円と決まっても、全員で話して12万円で決定したらそちらになりますし、定数の兼ね合いもあるので。定数が現状維持で政務活動費や報酬が上がる場合に市民の理解が得られるか、そういったことも全て全委員が勘案して判断されると思います。
山田座長	分かりました。事務局から説明があったとおりでございますので、採決をとりたいと思いますが、年額15万円～16万円でよい方、挙手をお願いします。
	（全員挙手）
山田座長	それでは具体的な金額を決めます。
議会総務課長補佐	事務の関係で、月額に割ったときに端数が出ない形がありがたいです。
	（「月12,500円か月13,000円か」と呼ぶものあり）
山田座長	年額15万円でいいですか。
	（異議なし）
山田座長	上げる理由はあくまで物価高によるものと結論づけていいんでしょうか。
安井委員	若い人たちが視察をして調査研究するにあたり、8万円では足らなくて、上げてほしいという意見があったので、それも理由としてあります。使わない人は使わないですけれども、若い人が活動しやすいようにすることが基本と思って、私は上げるのに賛成しています。
川柳委員	この中では山田座長が一番長く議員をやられていますが、現在の月額8万円の根拠は覚えていますか。
山田座長	全然分かりません、前からですね。

川柳委員	羽島市が突出して低いので、この金額になった理由が分かればお聞きしたかったんですが。
山田座長	その理由はちょっと分かりませんが、大垣市は多かったんですが、今は支給していないんじゃないですか。そういったことしか分からないですね。全体的に低いということは他の議員は言ってましたが。
議会事務局長	おそらく当初から８万円だったと思います。当時の議事録を見ても、なぜ８万円なのかは分からなかったと記憶しております。
山田座長	ただいまの採決の結果、年額 15 万円とする意見が賛成多数でしたので、分科会の方針は、政務活動費の支給金額を年額 15 万円とすることに決定いたしました。 本日の協議事項はすべて終了しました。「支給方法を個人支給にすること」、「支給金額を年額 15 万円にすること」という大きなテーマについては決定しましたが、それ以外に分科会で議論したいことがありましたらご発言願います。
	（意見なし）
山田座長	それでは今後についてですが、３月中に分科会の最終的な方針を報告することとなっております。報告書の作成については座長に一任頂いてよろしいでしょうか。
	（異議なし）
山田座長	それではそのようにさせて頂きます。 今後の分科会の開催についてですが、分科会の方針は決定しましたので、今後は具体的な日付は決めず、必要に応じて開催していくということでよろしいでしょうか。
	（異議なし）
山田座長	それではそのようにさせて頂きます。以上で本日の分科会を終了いたします。お疲れさまでした。 【閉会＝午前 11 時 05 分】